

6月9日に小山ひとみ先生にご講演頂きました。当日の様子をご報告します。

## 小山ひとみ先生講演報告 「中国のミレニアル世代とユースカルチャー」

### 私の中国との関わり

私は1996年に大学を卒業して、同年9月に北京に留学しました。中国映画が好きだったので、北京電影学院で語学を学びました。半年後、中央戯劇学院（＝演劇の大学）に行きました。

1年間の留学を終えて帰国し、中国とは関係ない仕事につきました。ただ休みを利用して、中国各地を旅行しました。そして2003年に中国国営のラジオ局、北京放送（CRI）の日本語部で仕事をするようになりました。私は中国のカルチャーを紹介する番組を担当し、中国のミレニアル世代（当時まだ20代前半）のアーティストやクリエイターたちと接する機会が増えてきたわけです。2年間務めた後も北京に残り、2008年の北京オリンピックが終わるまでコーディネーターなどの仕事を続けました。2008年の年末に帰国し、フリーランスとしてカルチャーに関する仕事をしてきました。ここ数年は、毎年秋に開催される「フェスティバル／トーキョー」の運営メンバーの一人として活動してきました。去年のフェスティバル／トーキョーでは、中国ミレニアル世代にフォーカスをした中国特集「チャイナニューパワー」をキュレーションしました。

### ミレニアル世代とは

1980年から2000年の間に生まれた世代の総称です。中国語で八〇后（80年代生まれ）、九〇后（90年代生まれ）と言われる世代です。この世代は、中国総人口約13.76億人の3割にも相当するといわれ、日本の人口をゆうに超えています。ミレニアル世代を語るうえで重要なのは1978年、改革開放の年です。その年を境に、中国は個人が自分の生活や人生を決めていく社会に入っていたということです。

私が96年に留学していた時に接していた60年代、70年代生まれの中国人の人たちがよく口にしていた「私たち中国（我们中国）は……」、「あ

なたたち日本（你们日本）は……」という言い方を初めて聞いた時は、非常に違和感を覚えました。ただ、その後ミレニアル世代の人たちと接して、彼らの口からは一度として、その言葉を聞いたことがありません。この世代はやはり「個」ということを意識しているのだろうかなど感じました。

中国のミレニアル世代というのは、急速な発展の中で勉強して、生活してきました。親世代と比べると、チャンスが非常に多い世代でもあるのです。しかし、自分がどうすればよいのか親に聞いても親の世代は答えられない。そこで、いわゆる自分探しと言うのをするようになってきたのです。

### 留学が世代の特徴に

その自分探しの一つには、留学という手段があるかと思います。中国政府の発表では、2017年に海外に留学した人数は60万人を超え、そのうちの22万人以上が修士課程や博士課程を修了しているということです。大半がミレニアル世代ということになります。

私の友人の一人は1988年生まれです。彼は慶応大学の大学院修了後は都内の外資系企業に勤めました。将来の夢は「経験を積んだら、他の海外オフィスに所属したい」と話していました。

もう一人はニューヨークに留学していた友人（1986年生まれ）です。彼女は南京大学で演劇の勉強をした後、コロンビア大学の大学院で脚本を勉強して、その後は、フリーランスの脚本家として英語と中国語で脚本を書いています。数年前に、台湾で若手脚本家賞を受賞しました。

さらにもう一人は現在、東洋大学4年生の学生です。彼女は海南島出身で、「海南島の観光業を盛り上げたい。日本で観光に関する経験を積んでから、海南島に戻り起業したい」と言っていました。

学好中国话，为日中友好起桥梁作用！

# 日中学院報

## 2018年10

毎月1回1日発行 第523号

編集発行人・片寄浩紀

定価1部100円／1年1000円（送共）  
郵便振替 東京 00100-38184

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3  
TEL 03-3814-3591 FAX 03-3814-3590

URL <https://www.rizhong.org/>  
E-mail [info@rizhong.org](mailto:info@rizhong.org)



### A 先生の新語コーナー



língzhěngbǐ  
“零整比”

部品と完成車の比率。自動車を構成する全部品の合計価格とその完成車の販売価格の比率を示す数値。完成車価格を100%として分母に置き、部品価格を分子に置く。「零」は「零配件」、「整」は「整車」の略。この比率は自動車のメンテナンス費用を推し量る指標であり、この数値が高いほどメンテナンス費用も高くなる。例えば600%だった場合、全部品の交換費用は新車の6台分に相当する。中国保険業協会などが2014年4月から発表している。

(A)

## 80后と90后の違い

同じミレニアル世代でも八〇后と九〇后でちょっと違いがあることが分かりました。

まずは八〇后の世代は、自分探しを行った初めての世代といえます。彼らは金融危機（2008年）や大気汚染や就職難というリスクに直面したわけです。お互いに情報を交換し、助け合う世代でもあります。また、結婚などで親世代の価値観とのギャップで苦しんでいる世代でもあることが分かりました。

次は、九〇后です。彼らは、80年代生まれより個人主義の意識が強いのだそうです。「どちらかという一人である方が気楽、ただ、同じ趣味や考えがある人とは、一緒に仲良くやりたい」と思っていると聞きます。八〇后の友人に聞くと、「九〇后の人たちは、自分たちよりも大胆だ。リスクなど考えずに、何にでもトライする世代ではないか」と言っていました。

## 携帯が不可欠世代

彼らのライフスタイルで特徴的なのは、やはり携帯が手放せない世代ということです。携帯さえ持っていれば、現金を持たなくてもすべてが解決する社会にいる訳です。オンラインの生配信を見て、自分でオンライン生配信するという世代でもあります。その生配信から生まれたのが、ネットアイドルやネット有名人（中国語だと「网红」）です。そのネット有名人のしていることに、商品の宣伝がくっついてくると、インフルエンサーという立場になります。彼らは売りたい服、アクセサリー、化粧品などを生配信し、売上のいづかがもらえるという仕組みになっています。

インフルエンサーの中でも非常に有名なある女性はSNSのフォロワーがすでに580万人を超え、年間3億円（日本円で約51億円）の売り上げがあるということです。（文責・学院報編集委員会 次号へつづく）

## 三遊亭楽生師匠講演報告「伝える中国語」

7月28日（土）、テレビやラジオでもご活躍で、本校の卒業生でもいらっしゃる三遊亭楽生師匠を本校にお迎えし、人にモノを伝えるときのコツなどについて、じっくりお話いただきました。

「日本人はスピーチが下手だ」とのつけから言われ、だれも反論できません。では、どうすれば師匠のように話が上手になるのでしょうか、とわれわれ聴衆はそのコツをどうしても知りたくなります。そこへ、師匠は具体的な方法をたっぷり話してくださいました。

なかでも気をつけてほしいこととして、「粗言（あのう、そのうなどの無駄な言葉）」「片言」「重複」「小声」という四つのキーワードを挙げられました。これらをできるだけ減らすよう努力すれば、格段に話が聴きやすくなるそうです。また、一本調子にならぬよう「抑揚」「テンポ」「キーの高さ」などについても注意することを、具体例を交えて説明してくださいました。その中で、「明るく元気に努めようとせずとも、高いキーで話せばそのように聞こえる」ということをおっしゃっていて、これには目から鱗でした。ちなみに、「ラ」のキーが人間の耳に最も訴えるらしいです。

それで、自分の話し方を見直す方法としては、ICレコーダーで自分の声を録音するのがもっとも良いそうです。客観的に自分の声と対峙することで、自分がいかに無駄な話をしているか、そこで気づくのだそうです。すぐに直るものではなく、2、3年はかかるということですが、今日より明日、明日よりあさってというように努力すれば、いつか必ず次のステージへ行けますよ、と力強くおっしゃいました。

お話は他にも、「言いたいことは最初に持ってくるのではなく、入り口を別に用意しておいて、そこから最終

的に言いたいことに話を持っていく」とか、「話を記憶するには、歩きながら覚えるのがいい。五感が刺激されるから、身につきやすいのだ」とか、「外国人に上手に話を伝えるには、シンプルに、そして絵を想像させるような話し方をすればいい」といったハッとさせられるような金言がたくさん聞きました。楽生師匠の巧みな話術でこのようなお話をされたので、非常に説得力を持って聴衆の耳に届いただろうと思われまます。もちろん、レクチャーの間は始終笑いが絶えませんでした。

最後に本業の落語を一席ご披露くださいました。「厩火事（うまやかじ）」というお話で、孔子なんかが出てきました。話を聴きながら、スピーチと落語とは共通するところもあるでしょうが、落語となるとまた別の難しさがあるのではないかと思います。前のめりになって聴いている方などもいて、最後の下げまであったという間の30分でした。

余談ですが、将来、師匠が円楽襲名を遂げられたあかつきには、日中学院の皆さんを帝国ホテルのパーティーに呼んでくださると、確におっしゃいましたことを、最後にここに記しておきます。（日本語科：横山）



## 学習の秋

### 見返り美人がつかむ絶好のテキスト

中国のドラマや映画を観ていると、授業やテキストでは出てこない日常会話のセリフにたくさんぶち当たります。

そんな現地の言葉を自分も自由に使いこなせるようになりたいと願う私たちは、日本のテキストばかりに頼らずに、ひょいと見返り美人になってください。いままで背にしていた中国発行の書架にも最適なテキストがあるので。

それらは中国語を学習する外国人向けに作られたものなので、嬉しいことにCDやMP3だけでなく、日本語の訳が付いているものもあります。

そこでは辞典も借りられますのでご活用ください。

#### 《开口就说—汉语口语短句精粹》(一)～(三)

王小宁编著 新世界出版社 CD付(一部日本語訳付)

日常会話で使われる言葉の中から頻度が高く、生き生きとした表現で使われる言葉、約500句を選び出し、43種のシチュエーションに分けワンポイント会話形式で使い方を紹介しています。

(対象：初級～)



#### 《商务馆体态语小词典》朱一之编著 商务印书馆

本書も中国語を学習する外国人向けに作られたボディランゲージの辞典。



伝統的な戯曲もボディランゲージが重要な表現方法となっており、収められている語句は430余。コンパクトに作られているが、こんなにも多くの言葉があるのかとおどろくほど中身は豊富。(対象：中級～上級)

#### 《边听边记HSK口语习惯用语》郭雪玲 编著 北京语言大学出版社 MP3付(一部日本語訳付)



HSKの試験にも出題される慣用語209語を集め、使い方の説明や例文をあげています。

内容はわかりやすい中国語で説明されているので、まさに中国語の表現力を豊かにするレベルアップにもつながるというありがたい代物。

(対象：HSK 4級以上)

#### 《边听边记HSK副词》周磊 编著 北京语言大学出版社 MP3付(一部日本語訳付)



上記の本と同様、HSKの試験にも役立つ副詞を集め、その副詞が何級レベルに属するのかも記されています。

また、副詞には多く近義詞(類義語)がつきものですが、その使いかたの区別も表によって一目瞭然に表わされ、練習問題(解答付き)もついているのでとてもおすすめ!

(対象：HSK 4級以上)

#### 《汉英量词词典》焦凡编 华语教学出版社



量詞に「个」ばかり使っていたら能がない。気の利いた量詞を使って言葉もおしゃれをしたいもの。名詞につく名量詞、笑一陣など動詞につく動量詞など178種をあげて用例を紹介しています。(対象：初級～)

### — 新着図書のご案内 —

- ※ 『全国通訳案内士試験「実務」合格!対策』
- ※ 『映画がつなぐ中国と日本 日中映画人インタビュー』
- ※ 『中国紀行 CKRM』 Vol. 8～12

中国書では今年の夏も目利きの先生方が、現地から沢山の本を買い付けしてくださいました。徐々に配架が進んでおりますので、ぜひご利用ください。

# 10月の日中学院

星期日	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五	星期六
	<b>1</b> ●本科推薦入試受付開始 ●日本語科10月生2期生入学式	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b> ●別科公開講座(入門・基礎) 18:45～	<b>6</b> ●別科27期授業開始(8～11日…授業無し)
<b>7</b>	<b>8</b> ●休日	<b>9</b> ●別科休み	<b>10</b> ●別科休み	<b>11</b> ●別科休み	<b>12</b>	<b>13</b>
<b>14</b>	<b>15</b> ●中国語検定受付締切	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>
<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b> ●文化祭りハーサル	<b>27</b> ●文化祭 ●別科授業休み
<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b> ●本科・日本語科文化祭代休	<b>31</b>			
●11月の日中学院 ・1日…本科推薦入試締切 ・4日…本科推薦入試 ・6日…本科推薦入試合格発表 ・7日…本科1次募集受付開始		・10日…故平松先生をしのぶ会 ・10日…本科生のための公開講座 ・14日…倉石先生命日 ・19日…日本語科定期試験(～22日) ・25日…中国語検定試験		・30日…本科1次入試受付締切 <b>今年も開講します!</b> <b>12月2日(日)1日集中講座</b> 詳細が決まり次第、HP等でお知らせします。		

## 「故平松先生をしのぶ会」のご案内

日時：2018年11月10日(土)  
15:00～17:00  
場所：豫園(日中友好会館 B1)  
(〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3)  
会費：お一人3,500円(受付でもらい受けます)  
★参加される方は必ず事前に日中学院事務室までご連絡下さい。Tel:03-3814-3591

**締切：11月1日(月)**

- ★お花、供物、香典などはご辞退します。
- ★車でなく、公共交通手段でお出かけ下さい。

## ●10月27日(土)は文化祭です!!

今年も例年通り文化祭を行います。日中友好会館大ホールでの舞台発表や、日中学院での模擬店展示などを行います。当日多くの方のご参加お待ちしております。なお当日、通常授業はお休みとなりますので、ご注意ください。

## 学院長の思い出話4

### 言葉は友好の架け橋

講習会であった当時から、そして今日日中学院のスローガンは「学好中国話、為日中友好起橋梁作用」です。言葉は意思疎通の道具であり、何のためにその道具を使うのが一番大切だ。そして両国民がお互いに顔の見える良好な関係を作っていこうという方針なのです。このようなスローガンを掲げている学校は他にありません。

私は1964年10月から1967年秋まで約3年間、講習会の夜間コースで勉強しました。まだ国交が樹立されておらず、日中間の直接交流は極めてすくない時代でした。数少ない民間交流の訪中団に日本政府がビザを発給しないという事態も発生しました。また、1966年に中国で巻き起こった文化大革命の影響は日本の学生運動にも及びました。

中国人の先生もほとんどいない、学んだ中国語(普通話)を使う機会はないという困難な状況なのに、講習会では多くの青年たちが熱心に学んでいました。これが大学卒業後の私の職業選択に深く影響を与えました。(片寄浩紀)